

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成20年度事業分)

施設名	曽根丘陵公園					
指定管理者	(財)山梨県公園公社		所管課	都市計画課		
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日					
施設の使命・役割(運営目標)	以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮していくこと。 ・良好な緑地景観、環境を提供すること。 ・歴史文化を学ぶ場を提供すること。					
指定管理者が行う業務	施設、備品の管理運営業務 施設(緑地を含む)・設備の維持管理業務 県が実施するイベント等への協力					
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	利用者のニーズに添った安全で快適な環境を提供するとともに、効率的な維持管理に努めた。	概ね、業務計画書のとおり日常点検、定期点検が行われ、適切に維持管理が行われていた。				
運営業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	利用者のニーズに添った、安全で快適な環境を提供すると共に効率的な運営を行った。	業務計画書に基づき運営が行われていた。 公園利用者に対し、より安全で快適な環境を提供できるような管理運営をし、利用促進、利用者の増加に努めることを新管理者に対しても引き続き指導した。				
自主事業の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
利用者満足度調査	調査結果	満足度	利用者の声			
		総合的な満足度 = 満足/全体 = 76% (良い・やや良い176・普通24・悪い10%) 植物の状態 満足62・普通29・不満9% 園路の歩きやすさ 満足58・普通42・不満0% 遊具の数 適当95・足りない15% 情報案内 良い131・普通60・悪い19% 職員の対応 良い156・普通43% 自販機の設置場所 満足33・普通61・不満6% 自販機の数 適当67・足りない133%	・遊具が以前に比べ安全になった。 ・バーベキュー場の無料貸出に感謝している。 ・道路の案内表示がわかりづらい。 ・バーベキュー場のそばに日陰があれば最高です。 等			
利用者満足度調査	評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容			
		地域の利用者が多くみられ、地域住民の憩い・安らぎの場としての都市公園として成功している。	満足度は高く、園内を安全で快適な場として提供し、都市公園の機能を十分に発揮していると言える。 新指定管理者に対しても、アンケートをもとに利用者からの多様なニーズを把握し利用者の増加に努めることを指導した。			
利用実績	利用者数	H19年度実績(人)	H20年度計画(人)	H20年度実績(人)	H21年度目標(人)	
	公園利用者数	268,300	223,800	199,268	223,800	
	バーベキュー場利用者数	1,595	2,600	1,670	2,000	
	評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容			
		公園パンフレットを道の駅などに配布するなど利用者増加に努めたが、平成19年度に開催されたナスカ展のような大型イベントがなかったこと、ガソリン価格の高騰により特に7月から9月の利用者が前年より減少したことにより、公園利用者については目標人数を達成できなかったものと考えられる。	公園利用者数・バーベキュー場利用者数が目標人数を大幅に下回ったため、今後はさらに広報活動を強化し、公園利用者の増加を図り、利用促進に努めることを新管理者に対して指導した。			
収支の状況	科目	H20年度計画額(円)	H20年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H21年度計画額(円)	
	収入	利用料金収入				
		指定管理料	67,009,000	67,009,000	0	67,408,000
		その他収入	0	0	0	200,000
		計	67,009,000	67,009,000	0	67,608,000
	支出	67,597,000	67,025,868	571,132	67,608,000	
差し引き(収入-支出)	-588,000	-16,868	-571,132	0		
収支の状況	評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価			
		指定管理最終年度のため、老朽化した公園施設(遊具・車止め等)の補修等を実施し支出が増加した。	老朽化した公園施設などを補修し、利用者の安全環境を整えたことは評価できる。			
施設の運営目標の達成状況	公園の利用者数については昨年度と比較すると大幅に減少し、目標は達成できなかった。 また、バーベキュー場利用者数については、目標は達成できなかったが、昨年度と比較すると若干増加した。 公園の安全で快適な環境を提供し、都市公園の機能充実に努める事ができたことにより概ね目標は達成できた。					
総合的な評価及び改善事項	業務計画書のとおり日常点検、定期点検が行われ、園内において事故発生がなく適切に管理が行われていることは評価できる。 指定管理最終年度で、新管理者に引き継ぐにあたり、施設の修繕を実施し公園施設の安全、利用者の安心等を確保したことは評価できる。 また、新管理者に対しても節約に努めかつ、公園の品質を維持し管理・運営を行っていくことを指導していく。					